

生オケ・シネマ

チャップリン

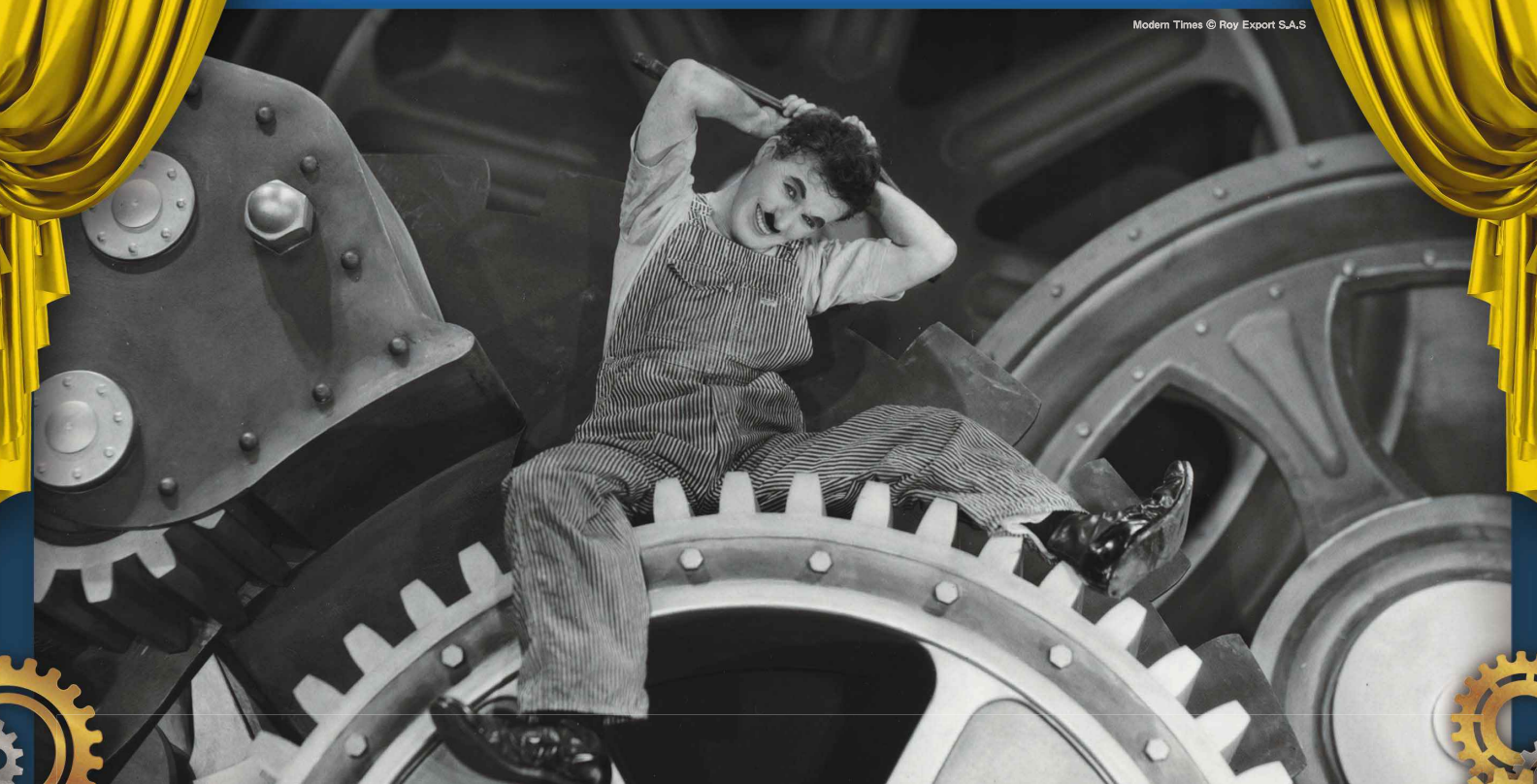
「モダン・タイムス」



20th anniversary

兵庫県立芸術文化センター
開館20周年

Modern Times © Roy Export S.A.S



極上! オーケストラ生演奏で聴く名曲「スマイル」
圧巻! 大画面のスクリーンで傑作映画を満喫!



日本語字幕付

2025 **2/1** [土] 3:00PM開演 (2:15PM 開場)
公演時間 約90分(休憩なし)

管弦楽：兵庫県立芸術文化センター管弦楽団 指揮：竹本泰蔵

A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円 D 2,000円 (税込/全席指定)

ご予約・お問合せ
芸術文化センターチケットオフィス 10:00AM-5:00PM
月曜休※祝日の場合翌日 0798-68-0255

兵庫県立芸術文化センター **KOBELCO** 大ホール
〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

一般発売 10/13(日) チケット予約 ●芸術文化センター 0798-68-0255 <https://www.gcenter-hyogo.jp>
●チケットぴあ <https://pia.jp/t/> ●ローソンチケット <https://l-tike.com>

芸術文化センター会員先行予約受付開始 10/12(土) ●イープラス <https://eplus.jp>



直接購入 芸術文化センター2階総合カウンター
【10/14(月祝)より、残席がある場合のみ】

※未就学児童はご入場いただけません。
※舞台奥に大型スクリーンを設置し、その前でオーケストラが演奏を行います。
※舞台寄りのバルコニーのお席は、横からの急な角度となりますので、スクリーンが見えづらい可能性があります。

主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター
企画制作：プランクトン



大画面で観るチャップリンの傑作×生オケで聴く名曲「スマイル」

2023年3月、満席のKOBELKO大ホールを感動の渦に巻き込んだ“あの大人気企画”がかえってきます！チャップリン映画×生オーケストラ演奏でお送りする「生オケ・シネマ」企画。今回は、チャップリンが最後に撮ったサイレント映画であり、チャップリン作品の中でも1、2位を争う傑作中の傑作《モダン・タイムス》を上映します。

本作は、資本主義社会や機械文明を痛烈な笑いと共に風刺し、人間愛を謳った、あまりに有名な極上の喜劇。音楽については、後に歌詞が付けられ、現在も世界中のシンガーに歌われる名曲「スマイル」をはじめ、チャップリンの音楽家としての才能もいかんなく発揮された

珠玉の曲目がずらりと並びます（撮影終了後、4ヶ月半もの時間をかけて本作の音楽を作曲したチャップリンは、オーケストラの録音だけでなんと4週間もの時間を費やしたのだとか）。

巨大スクリーンに映し出されるのは、めくるめくチャップリン喜劇の世界。“喜劇王”が手塩にかけて紡いだ音が、前回に続き竹本泰蔵の指揮のもと、我らがPACオーケストラによる演奏で最高の劇場空間に生き生きと再現されます。この作品を何度も観ている方にも、きっと新たな発見があることでしょう。チャップリンの作曲した素晴らしい音楽を、ぜひここでしか味わえない臨場感と共にご堪能ください。



【指揮】 竹本泰蔵 Taizo Takemoto, conductor

1977年に開催されたカラヤン・コンクール・ジャパンで、ベルリン・フィルを指揮し、第2位に入賞。カラヤン氏に招かれて、ベルリンを中心に研鑽を積む。帰国後は全国の主要オーケストラに客演し、クラシック・コンサートはもとより、オペラ、バレエ、ミュージカル、また映画音楽、ポップスやロック・アーティストとの共演、ゲーム・アニメ音楽など、ジャンルを超えて活躍中。特に映画音楽分野での活躍はめざましく、これまで数多くの映画音楽を積極的にコンサートで取り上げている。生演奏と映像をシンクロさせた「ファンタジア シネマ・ライブ」公演（1991年）など歴史的なコンサートにも名を連ねており、映画音楽のレコーディング曲数はすでに100曲を超えている。自身の企画・構成による「映像付コンサートシリーズ」では、「ローマの休日」など往年の名画や、ディズニー「ファンタジア」、「トムとジェリー」などを取り上げ、各地で展開。全国各地で好評を博している。



生オケ・シネマ とは？

映画上映と生オーケストラの魅力を合体させた企画。映画とフル・オーケストラ音楽が劇場空間で融合し、ライブでしか味わえない特別な空間を生み出します。

【管弦楽】 兵庫芸術文化センター管弦楽団 Hyogo Performing Arts Center Orchestra

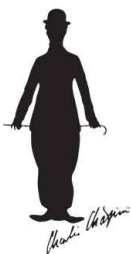
2005年9月設立。阪神・淡路大震災からの復興のシンボルとしてオープンした兵庫県立芸術文化センターの専属楽団。芸術監督は佐渡裕。世界中でオーディションを行い、多国籍の若手奏者により編成されアカデミーの要素も持つ。同センターを拠点に多彩な活動を展開。2006年関西西元気文化園賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞、2017年ミュージック・ペンクラブ賞受賞。通称PAC（バック）オーケストラ。https://hpac-orc.jp



モダン・タイムス Modern Times — あらすじ —

大きな工場で働くチャーリー（チャールズ・チャップリン）は、単調で過酷な非人間的労働の末に、正気を失って入院することに。工場を放り出された彼が、ひよんなことから出逢うのは、パンを盗んだ罪で捕まったある少女（ポーレット・ゴダート）。チャーリーは、この少女との生活のために、なんとかして職を得ようとするのだが……。

監督・制作・脚本・作曲：チャールズ・チャップリン 音楽：チャールズ・チャップリン、アルフレッド・ニューマン
1936年公開 上映時間：87分 モノクロ



チャールズ・チャップリン Charles Chaplin

本名サー・チャールズ・スペンサー・チャップリン。1889年4月16日イギリス・ロンドン生まれ。山高帽、ドタ靴、チョビ髭、ダブダブの衣装、ステッキ姿で、映画史上に残る多くの傑作を生み出した。ユーモアとペーソスに溢れる作品は、今も多くの人々に笑いと感動を与えている。代表作『キッド(1921年)』『黄金狂時代(1925年)』『街の灯(1931年)』『モダン・タイムス(1936年)』『独裁者(1940年)』など。

Charlie Chaplin™ Bubbles Incorporated S.A.

